

パネルディスカッション1 「内視鏡検査・治療の周術期管理の標準化の工夫」
Standardization of perioperative management in digestive endoscopy

司会 道田知樹（埼玉医科大学総合医療センター消化器・肝臓内科）
山口太輔（嬉野医療センター消化器内科）

消化管内視鏡検査・治療の多様化と侵襲化に伴い、その周術期管理は極めて重要性となってきた。これまでは各施設の経験を基にそれぞれ独自のマニュアルが作成されてきたが、本ワークショップでは、検査・治療前の患者背景・基礎疾患の複雑化への対応、治療中の安全な鎮静・鎮痛法、検査治療後の合併症予防対策や患者指導といった、周術期管理の標準化に向けた他施設の様々な工夫についての演題を広く募集し、明日からの実臨床に活かせる議論を行いたい。